



日本12党

ワンニャン
動物ワンイシュー政策

命を大切にする政治

藤村 あきこ



5つの柱〈政策〉

1. 動物虐待・殺処分0

- 動物虐待は犯罪です! 虐待者への厳罰化と虐待を作らせない社会作りを推進します。
- アニマルポリスを設置し、虐待者には動物を飼わせる事ができない、または虐待をさせない更生施設などを設置。動物たちが生きやすい社会は、人にとっても生きやすい社会です!
- 殺処分をなくし動物たちも生きやすい国づくりを目指します!

2. メガソーラー反対

- メガソーラーは山々の動植物の自然環境を大きく破壊します。日照時間が少なく雪が降りやすい山への設置はまったく意味がありません。
- 数十年後には廃棄物となるメガソーラーのひび割れなどから、環境汚染物質が流れ出てキレイな地下水を毒水に変え、生態系にも深刻な影響を与えます。
- 日本12党は動物たちの住処を奪い、環境を破壊するメガソーラー建設に反対していきます。

3. ペット防災

- 藤村あきこは、東日本大震災、熊本・大分の震災、能登半島地震など、被災地にペットフードなど必要物資を支援。被災地では、ペット排除など理解のない現場も多数目にしてきました。
- いつ起こるかわからない大地震! 日本12党では、ペット災害対策を重要課題として、行政改革を行なっていきます! 大切なワンちゃん猫ちゃんを災害から守る活動を行います。

4. ペット教育導入

- 児童に命の大切さや尊さを伝える教育プログラムは世界各国で盛んに行われています。しかし、日本の学校教育ではこの重要な課題をほぼ教える事はありません。
- 日本人の子どもは特に自己肯定感が低く、若者の自殺も後を断ちません。命の授業を推進することで、自己肯定感を高め、自然環境や動物の命を守る、他者への思いやりを持てる人格を育て、未来に自然環境を守るつなぐ政治を推進して参ります。

5. 犬食・猫食禁止

- 国内で犬や猫を常食としている文化はありません。しかし海外では、日本人は犬や猫を食べている民族と思われる現実があります。
- 猫や犬を食用にしている外国人の流入で、地域猫や公園のアヒルが姿を消しています。早急な法整備が必要です! 韓国・台湾・中国でも犬食禁止の流れが出ています。日本は全く法制化されていません。これは政治の怠慢です。

12平和党から日本12党へ
日本初の動物政党を作る
選挙の神様 藤川晋之助さんとの約束



日本12党とは

動物や自然を慈しむ心を育て、その環境を守ることを
主な目的とした政治団体です。

動物は人間にとって単なる「モノ」ではありません。
精神的な癒しであり人間のパートナーです。
また、恵まれた自然なくしては私たちは存続できません。

「命や自然を守ること」この重要な課題を「政治」という
フェーズに立ち改善し、広く伝えていく
大切な命を守り未来に繋いでいく政党です

5,000人5,000円
キャンペーン挑戦
選挙費用を募集!

使い道

チラシ印刷や移動のガソリン代など政治活動費用が足りていません。ぜひ私たちの活動を応援してください!

※外国人の方や企業からの受付はできません。

※5,000円以上振り込めますが年間50,000円以上は収支報告上にお名前と住所等が掲載されます。

ご支援は
こちらから▶



支援する

クレジットカード
銀行振り込みが可能です